

燃料電池バスの路線運行開始について

～宮城県初となる燃料電池バスの路線運行を開始します～

NEWS

宮城交通株式会社では、水素で走る燃料電池バス（Fuel Cell Bus=FCバス）の路線導入を目指し、宮城県及び富谷市とともに取り組んで参りましたが、このたび、県内初となる燃料電池バスの路線運行を開始いたします。

燃料電池バスとは水素と酸素の化学反応で発電し、その電力でモーターを回すことにより走ります。そのため、走行中にCO₂や環境負荷物質を排出しない環境にやさしいバスであると同時に、滑らかな加速と静粛性も兼ね備えています。

記

1. 運行開始日

2021年3月24日（水）より

2. 導入車両

トヨタ自動車株式会社「SORA」1両 定員78名



燃料電池バスとしては全国初となるエキゾースター（換気機構）を搭載し、換気能力が向上

3. 導入営業所

富谷営業所

4. 運行路線

新富谷ガーデンシティ線、泉ヶ丘大富線、泉パークタウン線ほかで路線運行します。
詳細は当社ホームページ「運行情報ページ」でご確認ください。

以上